

# 議会だより

## 第496回西ノ島町議会 6月定例会一般質問（要約）



一 憲員  
澤谷 一 議員

### 結婚推進に係る取り組みについて

4月26日に、西ノ島町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議が開催され、令和3年度の取り組み施策の点検・評価が行われた。結婚・子育て分野の「結婚推進」に係る取り組みについての評価は、費用の助成や負担軽減を図れば良いというものでもなく、取り組みの成果自体も見えにくく、全体的に低い評価であった。近年の未婚率の上昇には、経済的な問題や若者の流出による男女数のギャップに加え、「必ずしも結婚する必要はない」という意識が高くなっている。こうした状況の中、どう取り組むのが婚姻数の増加に効果的なのかを考え進めて行く必要性を感じている。総合戦略の取り組みには「出会いの場の創出、支援」や「男女の出会いが交際、結婚へとつながっていくよう、より多くの人がキューピット役となって

援していく仕組みづくり」等が掲げられている。なかなか成果を出すのは、難しい取り組みではあるが、今後、どのように進めて行くのか教育長に伺う。



### 回答 教育長

近年、結婚に関する意識は大きく変わっており、厚生労働省や内閣府が行った調査でも、「無理して結婚しなくても良い」「生涯独身でもかまわない」と思う男女の割合が増えているといった調査結果が報告されている。昨日の新聞に、内閣府が行った最新2022年版調査の概要が出ており、この記事では、未婚者の4人に1人が「結婚願望がない」といった非常に悲観的な記事が掲載されていたが、結婚する意思そのものは7割〜8割

の高い水準を維持しており、未婚率は高くなっても結婚を否定する傾向は見られない、といった調査結果も出ている。また、未婚者には「結婚しない理由」と「結婚できない理由」があり、結婚しない理由については「まだ若いから」「まだ結婚の必要性を感じない」、「自由でいたい」などの理由が挙げられているが、問題は「結婚できない理由」の方である。過疎地域では、男女数のギャップが根本にあるが、他の要因として、ひとつが「経済力」、非正規雇用が増え結婚生活に不安があること、もうひとつが「コミュニケーション力」、経済力はあってもコミュニケーション力に欠けるため、異性とうまく交際できない。こうした要因・不安があつて、自分に自信が持てず交際に積極的になれないといったこともあるようだ。また、女性の社会進出や様々な娯楽・サービスが充実している中で「結婚すること」の優先度が下がっており、「結婚しない」という選択肢が女性側に出てきたことで、男性側に求められるハードルが高くなっているといった状況も見られる。しかしながら、先ほども述べたとおり、多くの若者の結婚願望は強く、結婚の実現に向けて誰かに背中を押してもらいたいといった、潜在的な期待感も調査結果から見ても明らかである。

教育委員会では、そういった潜在的

ニーズに応えるため、結婚推進事業において「コミュニケーション力」や「積極性」を養うための各種講座の開催と「出会いの場をつくること」の2つを柱に据えて取り組むこととしている。未婚化・晩婚化については、経済的な背景からライフスタイルの変化など、国レベルの課題も多い上に、個人の意識に働きかけるものもあるため、なかなか成果を挙げることは難しいと思うが、着実に取り組んでいきたいと思っている。



実員  
竹谷 一 議員

### 摩天崖周辺の整備について

今年にはコロナ禍とは言っても3年目に入り、非常事態宣言や蔓延防止等の規制がない連休は観光客で久しぶりに賑わいを



感じた。観光客の移動手段は、マイカーやレンタカー、レンタサイクルなど多様化しているが、道路事情や駐車場の整備は非常に遅れていると思う。摩天崖周辺の整備について2点町長に伺う。

**質問①**

トノズ線の三差路から摩天崖駐車場までの道路改良については、平成27年に、大型バスの通行が困難な場所やレンタカーとの交差が難しい箇所があることから、要望を行った。大型バスの通行に支障がある場所では、土地の取得や側溝の蓋掛けを行うなど幅員の確保を行い、安全・安心して通行できる道路の改良を行っていくと回答頂き、町道488号線の整備が開始されたこと記憶している。担当者によれば令和4年度トノズ線との交差点で事業は終了との事だが、この交差点から先に改良の必要な場所があるが、道路改良は行われるのか伺う。

**回答 町長**

中期財政計画に記載の地方道路整備事業として行っている町道488号線の道路改良については、平成28年度から事業開始し、今年度事業完了を迎える予定としている。

ご質問にあるトノズ線三差路から摩天崖駐車場までの道路改良については、現在事業を進めている町道改良事業の中、路肩改良整備として、引き続き道路改良を進めて行く。

**質問②**

摩天崖の駐車場では、近年、レンタカーや一般車両などの駐車台数が増え混雑している状況にあり、車両の旋回などが難しくなっており、車両事故の発生が高まるものと思っている。車両事故等のトラブルの回避や安全性の確保を図るためには、既設の駐車スペースの拡張や、新たに整備するなどの対応が必要と思うが、町長の考えを伺う。

**回答 町長**

摩天崖の駐車場については、現在は大型車両を含め8台の駐車スペースを設けているが、元は町道トノズ線の回転場として整備した工作物である。また、駐車場を含め周辺地は、自然公園法に基づく第一種特別地域に指定され、現在の景観

を極力維持する必要がある地域として、工作物の新築等開発行為が厳しく規制されている。加えて、駐車場付近の土地は、隣接する土地が筆界未定地、近隣の土地が所有者不明地と、所有者の特定や位置の確定等も必要な作業となる。このように様々な課題はあるが、事業着手できるような環境省をはじめ関係者等との念入りな協議を行い、事業採択に向け進めて行く。



**《町議会6月定例会の概要》**

6月16日(木)

「本会議」※傍聴者10名

町長諸般の報告並びに提出理由説明

議長諸般の報告

一般質問(2名)

議案説明(報告2案件、議案3案件)

表決

議案説明(議案9案件)

委員会審査

6月17日(金)

「委員会審査」

(※日程は左記のとおり)

「本会議」※傍聴者2名

両委員会審査報告

他の委員会に対する質疑及び討論の後に

表決(議案9案件全て原案どおり可決)

議員提案(1案件)

質疑及び討論後に表決(原案のとおり可決)

決)

閉会中の継続調査等の申出(了承)

**※委員会審査日程等**

**1. 総務福祉常任委員会**

6月16日(木)

午後 総務課、企画財政課、町民課

6月17日(金)

午前 教育課、健康福祉課・みた保育園

午後 町長・副町長、委員会まとめ

正副議長・正副委員長会議、

本会議

**2. 産業建設常任委員会**

6月16日(木)

午後 企画財政課、環境整備課、

観光定住課

6月17日(金)

午前 産業振興課、町長・副町長

午後 委員会まとめ、

正副議長・正副委員長会議、

本会議